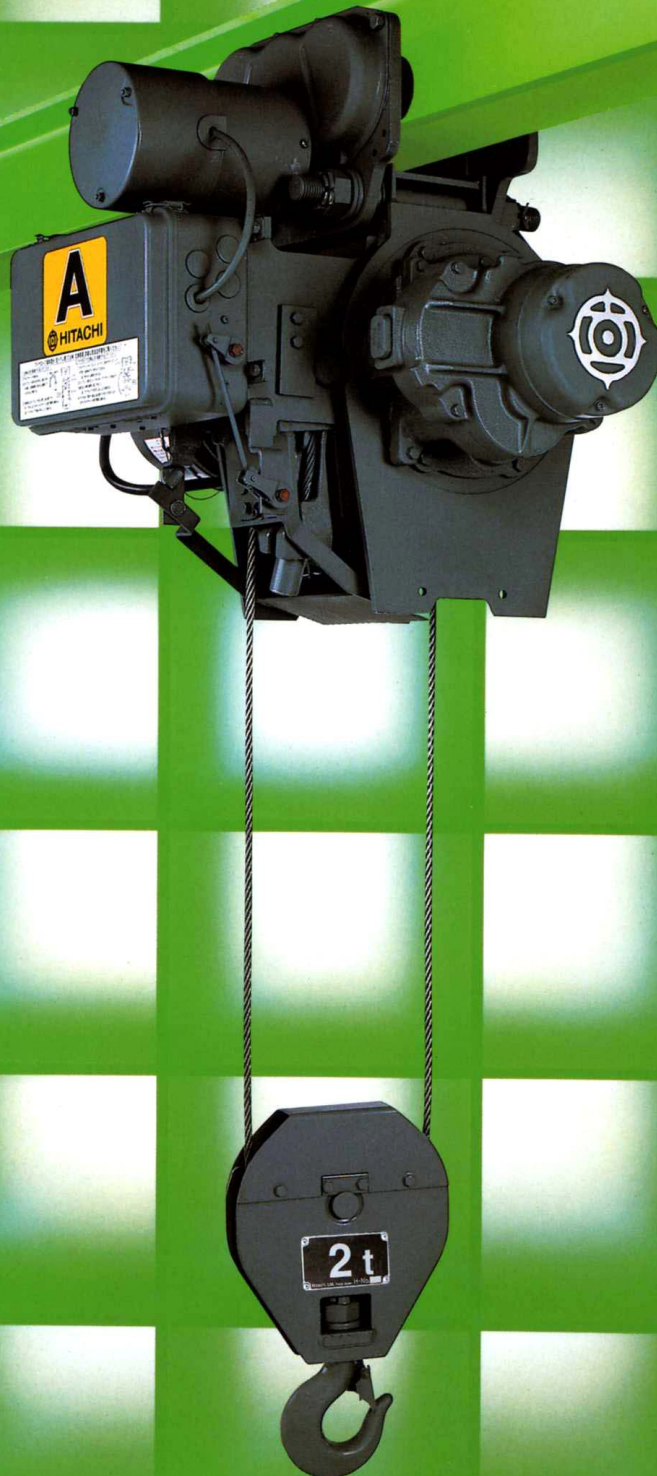


日立ホイス

HITACHI
Inspire the Next

日立ホイス **A** シリーズ



高機能に信頼性をプラス 中・軽頻度の作業ニーズに適しています。

日立ホイスTシリーズは、高機能タイプVシリーズの姉妹品で、ブレーキ、モータ、ドラム、減速歯車、補助制動装置の各機能をユニット化した合理的なシステムで構成されています。

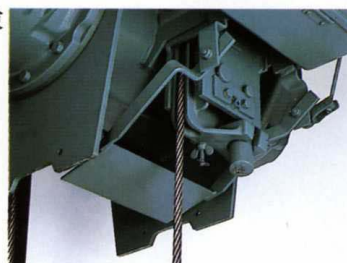
●太いワイヤロープ

強度に余裕をもったワイヤロープを使用し、長寿命化をはかっています。

●ロープエンド

ロープエンド部分の点検が容易になりました。

(2本掛け1~2.8t
特許No.1475393)



●フック

●ポンチマーク

フックにポンチマークをつけ、点検時の基準を明示しました。点検に便利です。

●はずれ止め金具付きロードブロック

安全カバーのほかに、ロープのはずれを防ぐため、フックにはずれ止め金具をつけております。



●一体形の押ボタンケーブル

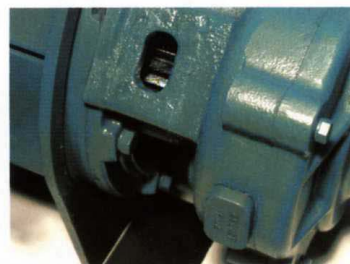
ケーブルと保護ワイヤを一体化した日立独自の押ボタンケーブルを採用。耐久性、操作性が向上しました。

●操作のしやすい押ボタンスイッチ

プラスチック製全閉形を採用。

●歯車点検用窓

ギヤケースに点検窓を設け、歯面状況や潤滑状況がある程度まで目視点検でき、点検精度の向上に役立ちます。



●減速歯車ユニット

グリース潤滑方式を採用。出荷前にグリースを充てんし、使用開始時に補給する必要がなく、長時間にわたって使用できます。また、平歯車(1段目ヘリカル)でビルディングブロック式の採用により、保守点検が容易です。

●補助制動ユニット

万一、主ブレーキの制動力があまくなった場合には、衝撃力の小さい新方式の補助制動装置が荷の落下を防止します。自動調整ブレーキと合わせて二段構えのブレーキ構造になっています。

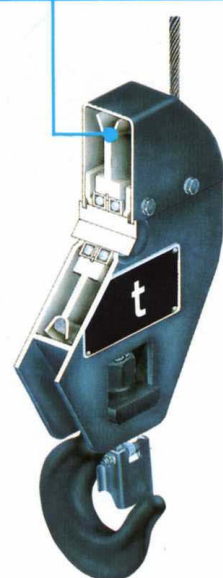
補助制動ユニット
特許No. 1364105(特許6件)
USA PAT No. 4216848



●鋼板製ドラム、シーブ

ドラム[2本掛けおよび4本掛け(2, 2.8t)], シーブは鋼板製で、溝は特殊加工。従来の鋳物製にくらべ3倍以上(当社比)の長寿命です。

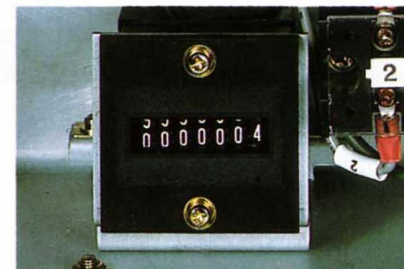
鋼板転造構成形法
特許No.1072752



●制御箱

●始動回数カウンタ

始動回数の累積値がひと目でわかりますから、ブレーキ、電磁開閉器、ワイヤロープなどの消耗部品の使用回数管理ができ、予防保全および部品の計画的調達に役立ちます。



●機械的インターロック付き電磁開閉器

電磁開閉器には、機械的インターロックを採用し、誤動作の防止を図っています。

●二重リミット装置

ロードブロックが最上限まで上がると、電磁スイッチの操作回路が切れ、運転をストップ。万一、操作回路が短絡した場合や逆相接続のために操作回路が切れず、さらに持続されると主電源回路が切れる二重リミット機構になっています。

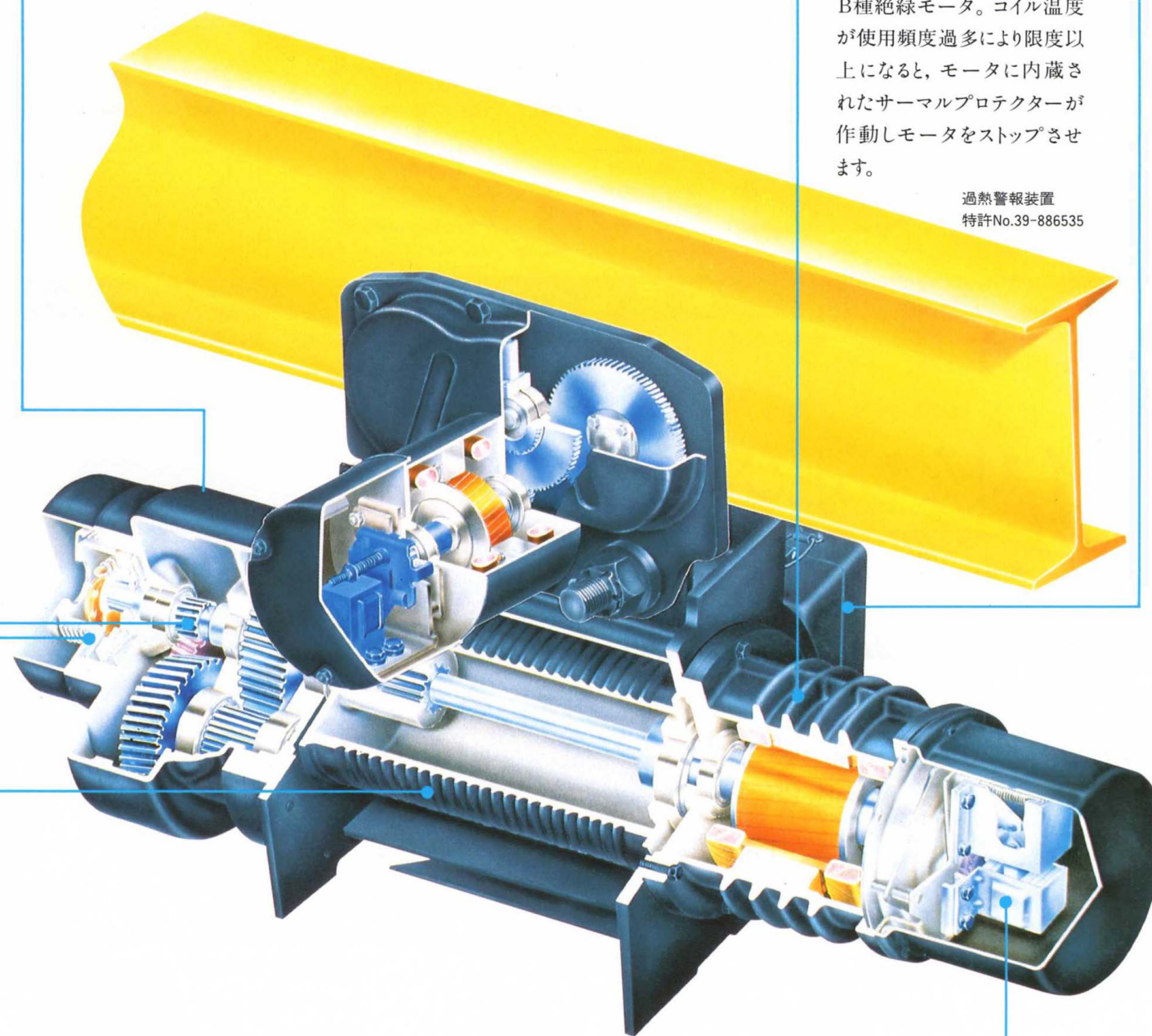
●クランプ方式

制御盤のふたは、クランプ方式とすることによりふたの開閉が簡単です。

●モータユニット

ホイスに適した始動トルクをもち、厳しい使用条件にも耐えるB種絶縁モータ。コイル温度が使用頻度過多により限度以上になると、モータに内蔵されたサーマルプロテクターが作動しモータをストップさせます。

過熱警報装置
特許No.39-886535



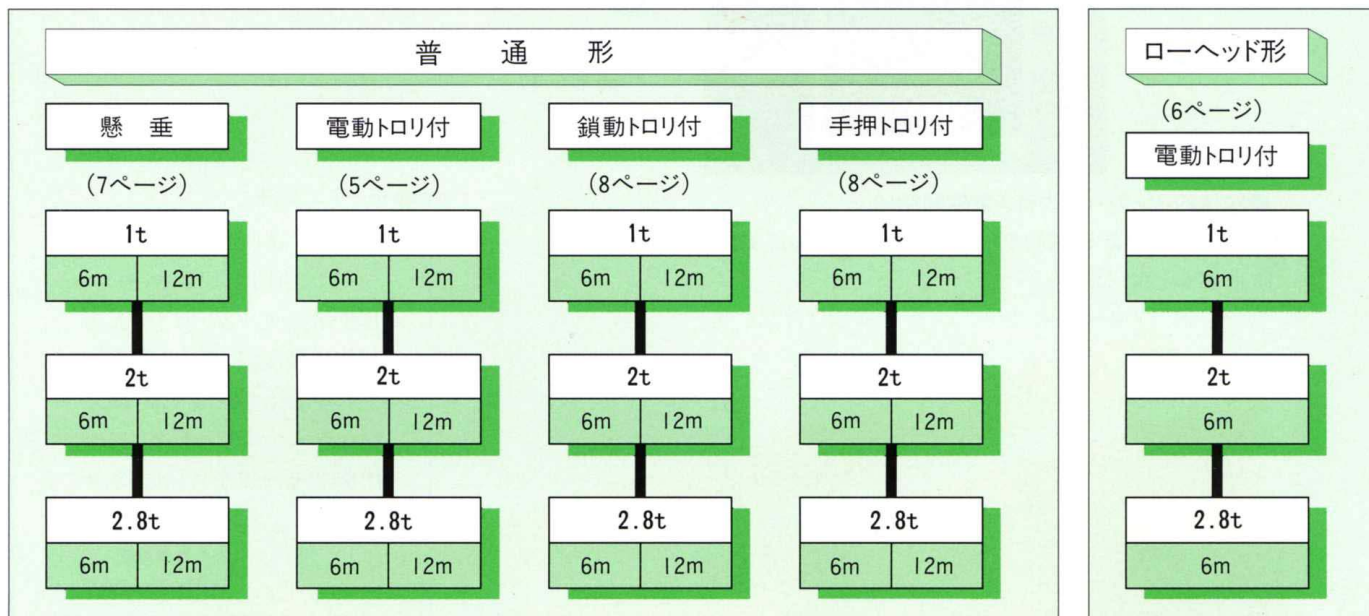
●ブレーキユニット

ブレーキライニングの磨耗量に応じて自動的に調整され、安定した制動力を発揮する自動調整装置付きブレーキです。これまでのブレーキ調整が不要になります。

自動調整装置付きブレーキ
特許No.899967(特許5件)
USA PAT No.3908802
ドイツ PAT No.2354044

豊富な機種の中から、 適切なものをお選びください。

標準機種一覧



専用ホイスト

専用ホイストとして、次のような
特殊仕様のもを製作します。

●特殊電源

50Hz	220V, 380V, 415V
60Hz	400V, 440V

●特殊横行速度

10.5/12.5m/min(50/60Hz)

ホイストをお選びになる前に、 ぜひ、ご確認ください。

標準仕様

●電 源 三相200V, 50/60Hzおよび220V, 60Hz

●操 作 方 式 床上押ボタン操作

●定 格 30分(JIS C9620規定による)

●標準押ボタン

機 種	押ボタン	表 示
懸垂, 手押, 鎖動トリ付	2点	上・下
電動トリ付	6点	上・下・東・西・南・北

●始動頻度と負荷時間率 始動回数：250回以下/時間

(試験方法は
JEM1393による)

負荷時間率：25%以下

※始動回数は、1時間あたりの押ボタンを押す回数。
(インチャングによる回数を含む)です。

負荷時間率は、つぎの式により計算してください。

ホイストを最も激しく使用する
状態での1時間あたりモータ
に通電される時間の合計(分)

$$\text{負荷時間率(\%)} = \frac{\text{60分}}{\text{60分}} \times 100$$

●保護構造 簡易屋外形(JIS C0920防まつ形, IP44)。
屋外でご使用の際にはホイストに雨のか
からないよう必ず屋根のついた待避場所
を作って格納してください。

●周囲温度 $-10^{\circ}\text{C} \sim 40^{\circ}\text{C}$

●湿度 90%以下(結露なきこと)

●給電方式 ケーブル給電(ケーブルはついておりません)
※コネクタ給電の場合には、コネクタセットを別途お買い求めください。

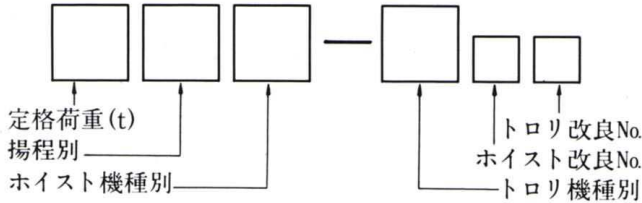
●準拠規格 JIS C9620(電気ホイスト), クレーン構
造規格, JEM1393(反復使用電気ホイ
ストの温度試験方法)

●塗 装 色 本体, トリ, マンセル2.5B2.5/1
押ボタンスイッチ, マンセル7.5YR6/14

●手押しトリ付ホイストおよび鎖動トリ付ホイストは、本体とトリの
の単独納入になります。

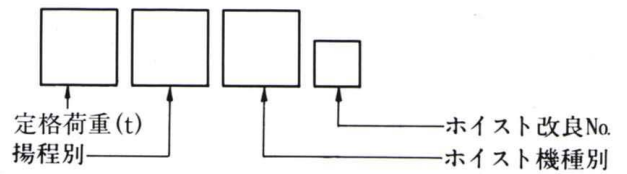
形式説明

● トロリ付の場合

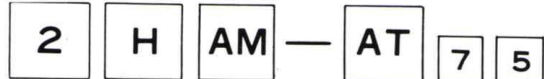


定格荷重	揚 種		ホイス機種別	トロリ機種別
	低揚程	高揚程		
定格荷重をt 数で表示	無印	H	普通形 AM ローヘッド形 AL	手押しトロリ P 鎖動トロリ C 電動トロリ (普通形 AT ローヘッド形 T)

● ホイス単独の場合



〈例〉2t高揚程普通形, 電動トロリ付ホイス



(注) 製品の形式はホイスとトロリとに分けておののに表示してあります。

例：ホイス本体の銘板……2HAM7

トロリの銘板……2AT5

たとえば,ホイスの選定は,このように。

● 機種選定の条件

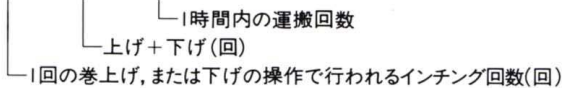
一般仕様のほかに始動頻度と負荷時間率をご確認ください。

● 始動頻度と負荷時間率の算出の例

運搬する荷物の量から1時間当たりの平均的な使用回数を想定して,以下のように計算します。

(a) 始動回数はインチャング操作回数の累計となりますので,1回の巻上げ,下げの操作で何回のインチャングを行うかを推定して計算します。

(例) $5 \times 2 \times 20 = 200$ 回/時間



(b) 負荷時間率はモータに通電される時間率で求めます。

(例) $\frac{2}{7} \times 2 \times 20 \div 60 \times 100 = 19.0\%$



※(a)(b)の試算値が標準の限度(25%ED, 250回/時間)をこえる場合には姉妹品である高頻度形Vシリーズホイス(40%ED, 400回/時間)をご選定ください。

■ 法定指導基準

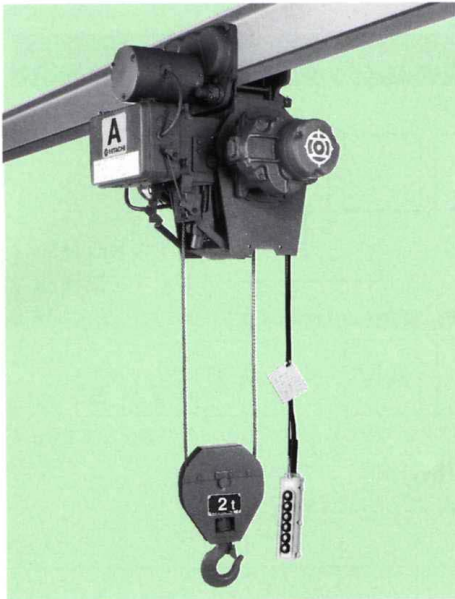
新クレーン構造規格により各種クレーンの等級が定められています。つり上げ装置等の等級の各種クレーンへの適用例は下表のとおりです。

No.	適用されるクレーン	つり上げ装置等の等級		
		巻上	引込・起伏	横行
1	発電用クレーン 分解点検用クレーン	A	A	—
2	機械および組立工場用クレーン	A	—	—
3	一般工場用クレーン	B-D	—	—
4	天井クレーン (バケット付, マグネット付)	D-F	—	—
5	レールクレーン	E-F	—	—
6	ストリッパクレーン ソーキングクレーン	F	—	—
7	装入クレーン	F	—	—
8	鍛造クレーン	F	—	—
9	一般用橋形クレーン(フック付)	B-C	—	B-C
10	アンローダ用橋形クレーン(フック付) コンテナ用橋形クレーン(フック付)	D-E	A-B	D-E
11	アンローダ用橋形クレーン (バケット付, マグネット付)	F	A-B	E-F
12	ぎそうクレーン 造船用ジブクレーン	C-D	B-C	—
13	ふ頭用ジブクレーン(フック付)	D-E	C-D	—
14	ふ頭用ジブクレーン (バケット付, マグネット付)	E-F	D-E	—
15	大荷重ジブクレーン	A-B	A-B	—
16	建築用クレーン	B	B	—
17	浮きクレーン(フック付)	D-E	C-D	—
18	浮きクレーン (バケット付, マグネット付)	E-F	D-E	—
19	大荷重浮きクレーン	A-B	A-B	—
20	鉄道クレーン	A-B	A	—

日立ホイスの等級はD級としております。

電動トリ付

一般機械加工工場、組立工場、倉庫などの荷役作業に天井クレーンの巻上機として、最も多く利用される「ワイヤロープ2本掛け」のホイストです。



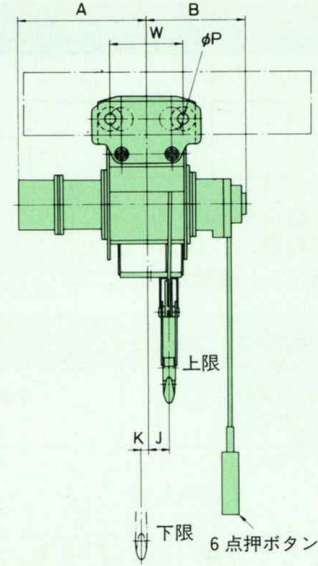
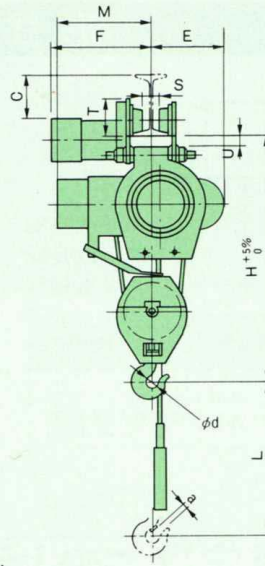
●仕様表

定 格 荷 重 (t)		1	2	2.8		
揚 程 (m)		6 および 12				
巻 上	速 度 (m/s)	50Hz	0.117(7.0)	0.1(6.0)	0.083(5.0)	
		60Hz	0.14(8.4)	0.117(7.0)	0.1(6.0)	
	モ ー タ	kW	50Hz	1.2	2.1	2.5
		60Hz	1.5	2.4	2.9	
極 数		4				
横 行	定 格 電 流 (A)	50Hz	7.0	11.0	14.5	
		60Hz(200/220)	8.0/7.5	12.0/11.0	16.0/15.0	
	速 度 (m/s)	50Hz	0.35(21)			
		60Hz	0.417(25)			
モ ー タ	kW	50Hz	0.30	0.30	0.45	
	60Hz	0.36	0.36	0.55		
極 数		4				
定 格 電 流 (A)	50Hz	2.0	2.0	2.7		
	60Hz(200/220)	1.6/1.8	1.6/1.8	2.0/2.3		
ワロ	掛 数	2本				
イ	構 成	6×Fi(29)-B				
ヤ	直 径 (mm)	φ8	φ11.2	φ14		
反 復 定 格		25%ED, 250回/h				
操 作 方 式		床上押ボタン操作(6点)				
電 源		三相200V50/60Hz, 220V60Hz				

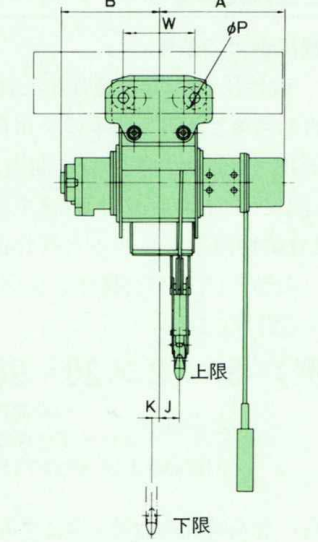
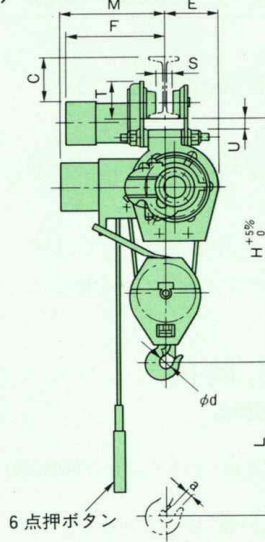
(注)1.速度の()内はm/min換算値を示します。

●寸法図

<1tの場合>



<2, 2.8tの場合>



単位: mm

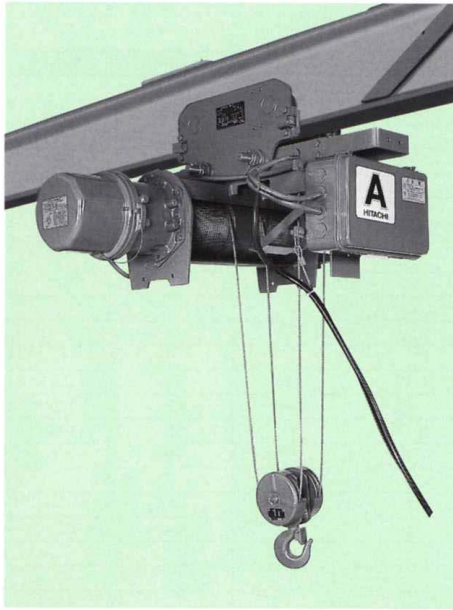
形 式	1AM-AT _{6S}	1HAM-AT _{6S}	2AM-AT _{7S}	2HAM-AT _{7S}	2.8AM-AT _{6S}	2.8HAM-AT _{6S}												
ホ イ ス ト 形 式	1AM ₆	1HAM ₆	2AM ₇	2HAM ₇	2.8AM ₆	2.8HAM ₆												
ト ロ リ 形 式	IAT _S	IAT _S	2AT _S	2AT _S	2.8AT _S	2.8AT _S												
定 格 荷 重 (t)	1		2		2.8													
概 略 寸 法 (mm)	L	6,000	12,000	6,000	12,000	6,000	12,000											
	H	790		985		1,115												
A	480	650	545	580	565	605												
	B	350	385	435	615	460	640											
M	345		400		460													
	W	200/290		200/290		200/350												
K	20	90	30	110	35	120												
	J	85	115	75	100	80	110											
φd	45		56		71													
	96		96		96													
	23		36		42													
最 小 屈 曲 半 径 (m)	2.0		2.0		2.5													
使 用 I 形 鋼 と の 間 隙 (mm)	E	F	S	T	U	C	E	F	S	T	U	C	E	F	S	T	U	C
200×100×7	255	374	42	148	47(42)	135	220	378	42	150	42	135	245	407	67	153	39	185
250×125×7.5	255	387	67	151	44(39)	185	220	391	67	153	39	185	245	420	92	163	29	225
300×150×11.5	255	400	92	160	35(30)	225	220	404	92	163	29	225	245	433	117	161	31	380
450×175×11																		
概 略 質 量 (kg)	165		175		250		270		315		340							

(注)1.W寸法は駆動側/従動側を示す。2.特に指定のない場合は□印のI形鋼寸法に合わせて納入いたします。3.U寸法の()は、1HAM₆を示します。

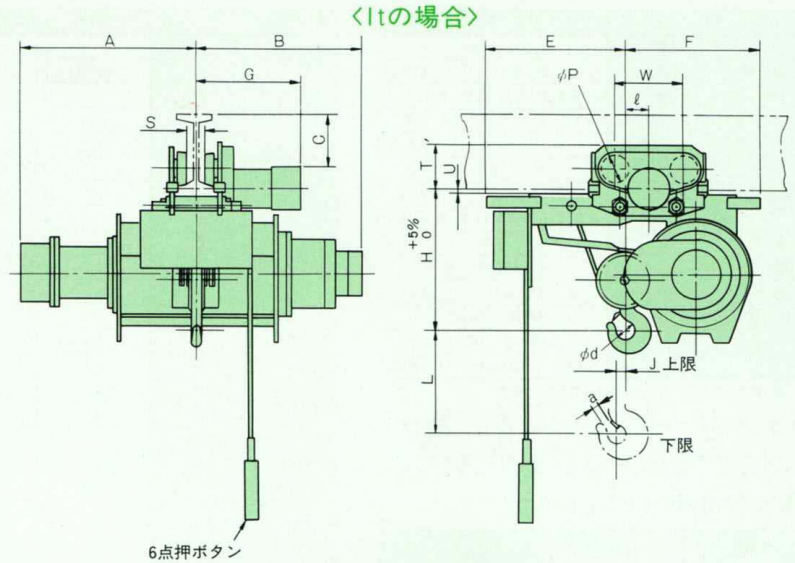
4.つり上げ荷重は上表の定格荷重に12ページに記載のロードブロック質量を加えてください。

ローヘッド形

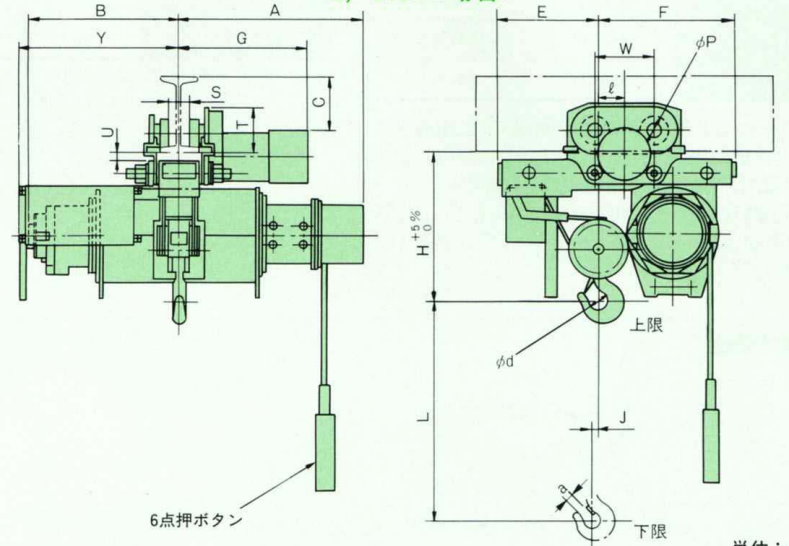
天井は低いが荷物をできるだけ持ちあげたり、荷振れを少なくしたいという職場での作業に適しています。ワイヤロープ4本掛けのホイストです。



●寸法図



<2, 2.8tの場合>



単位：mm

●仕様表

定格荷重(t)		1	2	2.8		
揚程(m)		6				
巻上	速度(m/s)	50Hz	0.117(7.0)	0.1(6.0)	0.083(5.0)	
		60Hz	0.14(8.4)	0.117(7.0)	0.1(6.0)	
	モータ	kW	50Hz	1.2	2.1	2.5
		極数	60Hz	1.5	2.4	2.9
定格電流(A)		50Hz	7.0	11.0	14.5	
		60Hz(200/220)	8.0/7.5	12.0/11.0	16.0/15.0	
横行	速度(m/s)	50Hz	0.35(21)			
		60Hz	0.417(25)			
	モータ	kW	50Hz	0.30	0.30	0.45
		極数	60Hz	0.36	0.36	0.55
定格電流(A)		50Hz	2.0	2.0	2.7	
		60Hz(200/220)	1.6/1.8	1.6/1.8	2.0/2.3	
ワロ		4本				
イ		6×W(19)-B				
ヤ		6×Fi(29)-B				
直徑(mm)		φ6.3	φ8	φ10		
反復定格		25%ED, 250回/h				
操作方式		床上押ボタン操作(6点)				
電源		三相200V50/60Hz, 220V60Hz				

(注)1.速度の()内はm/min換算値を示します。

●寸法表

形式	1AL-T ₅₅					2AL-T ₅₅					2.8AL-T ₅₅					
ホイスト形式	1AL ₅					2AL ₅					2.8AL ₅					
トロリ形式	1T ₅					2T ₅					3T ₅					
定格荷重(t)	1					2					2.8					
概略寸法(mm)	L	6,000					6,000					6,000				
	H	425					515					600				
	A	600					655					705				
	B	475					545					585				
	Y	-					625					620				
	W	200/290					200/290					230/310				
	E	420					365					400				
	F	375					480					575				
	φd	45					56					71				
	J	28					42					46				
φP	96					96					128					
a	23					36					42					
ℓ	55					85					100					
最小屈曲半径(m)	1.5					1.8					2.0					
使用I形鋼との間隙(mm)	S	T	U	C	G	S	T	U	C	G	S	T	U	C	G	
	200×100×7	42	148	52	135	374	42	150	32	135	378					
	250×125×7.5	67	151	49	185	387	67	153	29	185	391	52	177	28	180	417
	300×150×11.5	92	160	40	225	400	92	163	19	225	404	77	187	18	220	430
	450×175×11											102	185	20	370	443
概略質量(kg)	180					270					370					

(注)1.W寸法は駆動側/従動側を示す。2.特に指定のない場合は印のI形鋼寸法に合わせて納入いたします。

3.つり上げ荷重は上表の定格荷重に12ページに記載のロードブロック質量を加えてください。

懸垂形

懸垂ホイストは、一定の場所で荷の上げ下げだけを行う作業に適しています。
ホイスト本体の持ち運びや天井への取り付け、取り外しが簡単に行えます。仕様については電動トオリ付と同じです。

●仕様表

定格荷重(t)		1	2	2.8
揚程(m)		6および12		
速度(m/s)	50Hz	0.117(7.0)	0.1(6.0)	0.083(5.0)
	60Hz	0.14(8.4)	0.117(7.0)	0.1(6.0)
モータ	kW	1.2	2.1	2.5
	60Hz	1.5	2.4	2.9
極数		4		
	50Hz	7.0	11.0	14.5
定格電流(A)	50Hz	8.0/7.5	12.0/11.0	16.0/15.0
	60Hz(200/220)			
ワロ	掛数	2本		
イ	構成	6×F(29)－B		
ヤブ	直徑(mm)	φ8	φ11.2	φ14
反復	定格	25%ED, 250回/h		
操作	方式	床上押ボタン操作(2点)		
電	源	三相200V50/60Hz, 220V60Hz		

(注)1. 速度の()内はm/min換算値を示します。

本体架設用のつりピン、ナットが必要な場合は部品設定しておりますので、ご利用ください。
(電動トオリ用のつりピンと共用です。)

定格荷重(t)	部品コード	つりピン	ナット
1		850630	843215
2		852638	841215
2.8		853673	841215

* クレーンなど各構造規格の関係で、2.8t電動トオリ付をそのまま簡易シフト用、デリック用および建設用リフトとしてはご使用になれません。
このような用途でご使用の場合には、当社営業所あるいはサービスステーションまでご連絡ください。

●寸法表

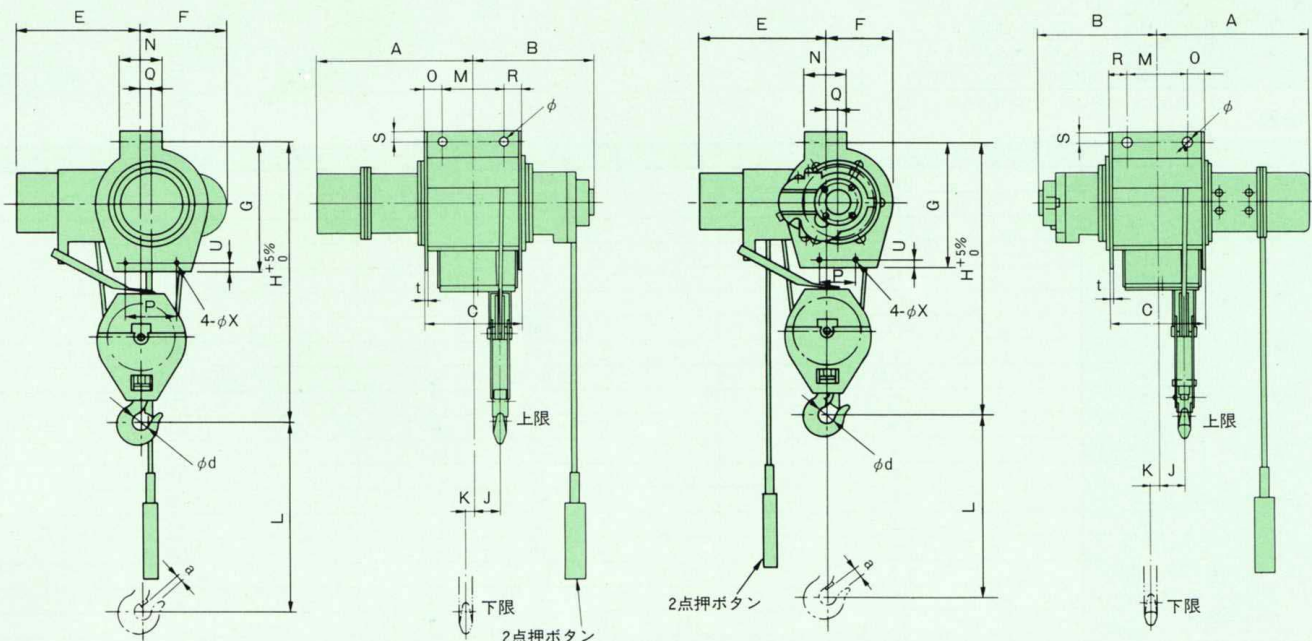
形 式	1AM ₆	1HAM ₆	2AM ₇	2HAM ₇	2.8AM ₆	2.8HAM ₆
定 格 荷 重(t)	1		2		2.8	
概 略	L	6000	12000	6000	12000	6000
	H	710		910		1050
	A	480	650	545	580	565
	B	350	385	435	615	460
	M	200		200		200
	φ	26		36		36
	N	139		139		164
	E	345		400		460
	F	255		220		245
	φd	45		56		71
寸 法	a	23		36		42
	J	85	115	75	100	80
	K	20	90	30	110	35
	O	47	217	56	91	65
	R	47	80	58	237	79
	Q	32.5		35.5		41.5
	S	35	40	35		35
	C	294	497	314	528	344
	t	9		9		9
	G	390		500		555
(mm)	P	120		120		180
	U	28		28		35
	φX	10		10		14
	概 略 質 量(kg)	115	125	190	210	230

(注)つり上げ荷重は上表の定格荷重に12ページに記載のロードブロック質量を加えてください。

●寸法図

<1tの場合>

<2, 2.8tの場合>



単位: mm

日立ホイスト周辺機器

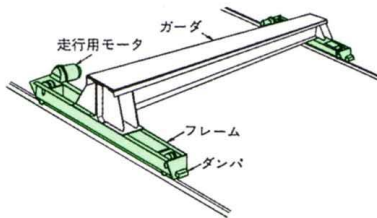
日立クレーンサドル

〈トップラン形クレーンサドル〉

日立が最新の技術を結集して独自に開発した新形フレームを採用。より使いやすくなっています。



TL形



TH形

〈トップラン形無軌条クレーンサドル〉

ウレタンゴム車輪を採用し、静かな走行を実現します。

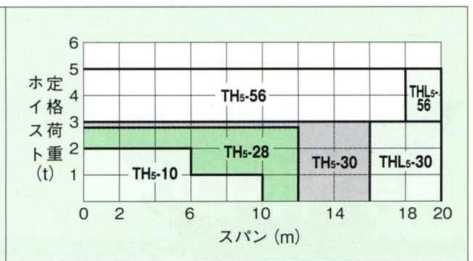
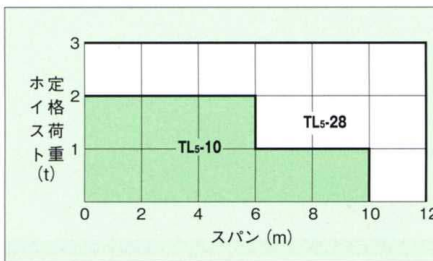


THM形

● TL形, TH形仕様表

仕様	形式	TLs-10	TLs-28	THs-10	THs-28	THs-30	THLs-30	THs-56	THLs-56
最大スパン		10m	12m	10m	12m	16m	20m	18m	20m
最大輪重 (t)		1.0	2.8	1.0	2.8	3.0	3.0	5.6 (4.0)*	5.6 (4.0)*
電源 (三相)		200V 50/60Hz, 220V 60Hz							
走行速度 (m/s, 50/60Hz)		0.35/0.417 (21/25)							
モーター (kW, 50/60Hz)		0.30/0.36 ×2台	0.30/0.36 ×2台	0.30/0.36 ×2台	0.30/0.36 ×2台	0.30/0.36 ×2台	0.30/0.36 ×2台	0.70/0.84 ×2台	0.70/0.84 ×2台
極数		4							
定格電流 (A, 50/60Hz)		1.9/1.5×2 (1.7×2)	2.3/2.1×2 (2.3×2)	1.9/1.5×2 (1.7×2)	2.3/2.1×2 (2.3×2)	2.3/2.1×2 (2.3×2)	2.3/2.1×2 (2.3×2)	3.0/2.3×2 (2.6×2)	3.0/2.3×2 (2.6×2)
反復定格		25%ED, 250回/h							
走行レール (kg)		15	22	12, 15	15, 22	15, 22	15, 22	22, 30	22, 30
概略質量 (kg)		55×2	90×2	70×2	110×2	175×2	190×2	250×2	310×2

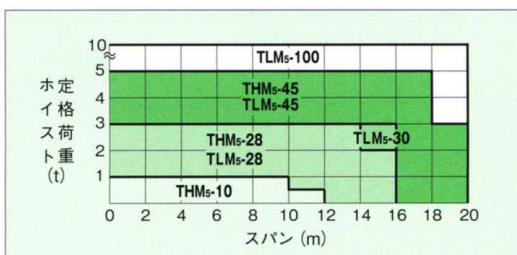
注) 1) *はモノレール使用時の最大輪重を示します。 2) 本体塗装は「錆び止め塗装」のみとなっています。
3) [] 内定格電流は 220V, 60Hz の値を示します。 4) モーターはすべてブレーキ付きです。
5) 走行速度 () 内は, m / min 換算値を示します。



● 仕様表

仕様	形式	THMs-10	THMs-28	TLMs-28	TLMs-30	THMs-45	TLMs-45	TLMs-100
最大輪重 (t)		1.0	2.8	2.8	3.0	2輪で4.5(4.0)*	4.5(4.0)*	2輪で10(7.0)*
走行速度 (m/s)	50Hz	0.35(21)						
	60Hz	0.417(25)						
モーター (kW)	50Hz	0.30×2	0.50×2	0.50×2	0.50×2	0.70×2	0.70×2	2.5×2
	60Hz	0.36×2	0.60×2	0.60×2	0.60×2	0.84×2	0.84×2	2.9×2
定格電流 (A)	50Hz	1.9×2	2.7×2	2.9×2	2.9×2	3.0×2	3.0×2	7.0×2
	60Hz	1.4×2(1.6×2)	2.3×2(2.7×2)	2.5×2(2.7×2)	2.5×2(2.7×2)	2.5×2(2.7×2)	2.5×2(2.7×2)	5.5×2(5.5×2)
反復定格		25%ED, 250回/h			25%ED, 250回/h		25%ED, 250回/h	
電源 (三相)		200V 50/60Hz, 200V 60Hz						
走行レール (H鋼幅)		125, 150, 175	150, 175, 200	150, 175, 200	150, 175, 200	150, 175, 200	150, 175, 200	150, 175, 200
概略質量 (kg)		95×2	170×2	160×2	195×2	385×2	300×2	650×2

注) 1) *はモノレール使用時の最大輪重を示します。 2) 本体塗装は「錆び止め塗装」のみとなっています。
3) [] 内定格電流は 220V, 60Hz の値を示します。 4) モーターはすべてブレーキ付きです。
5) 走行速度 () 内は, m / min 換算値を示します。

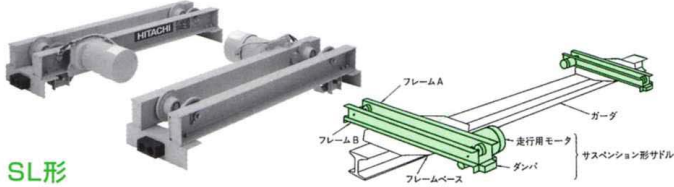


※ 上図は概略の機種選定を示したもので、実際にはガーダを含んだ輪重計算を必要とします。

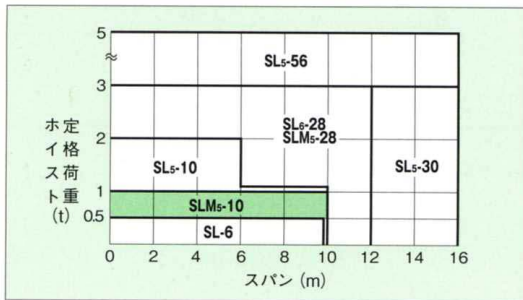
日立クレーンサドル

〈サスペンション形クレーンサドル〉

建屋の天井の梁などを利用してクレーンの設置ができますので、比較的経済的に設置できます。



SL形

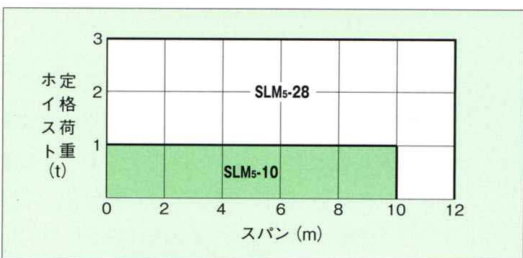


〈サスペンション形ウレタンホイールサドル〉

ウレタンゴム車輪を採用し、静かな走行を実現します。

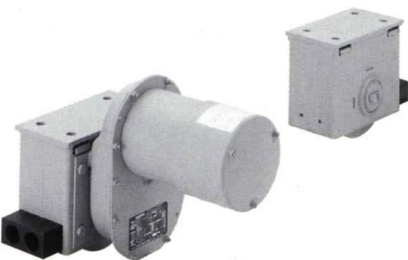


SLM形



〈トップラン形サドル用ホイールユニット〉

特注サドル、クラブクレーン、トラバサなどの製作に駆動用として使用され、すぐれた性能を発揮します。



TLU形

●TLU形仕様表

仕様	形式	TLU _s -28	TLU _s -56
最大輪重(t)		2.8	5.6
電源(三相)		200V 50/60Hz 220V 60Hz	200V 50/60Hz 220V 60Hz
走行速度(m/s, 50/60Hz)		0.35/0.417 (21/25)	
モータ(kW, 50/60Hz)		0.30/0.36	0.70/0.84
極数		4	4
定格電流(A, 50/60Hz)		2.3/2.1 (2.3)	3.0/2.3 (2.6)
反復定格		25%ED, 250回/h	
走行レール(kg)		22	30
概略質量(kg)		65	125

注) 1) 本体塗装は「錆び止め塗装」のみとなっています。
2) []内定格電流は 220V 60Hz の値を示します。
3) モータはすべてブレーキ付きです。
4) 走行速度 ()内は m / min 換算値を示します。

●SL形仕様表

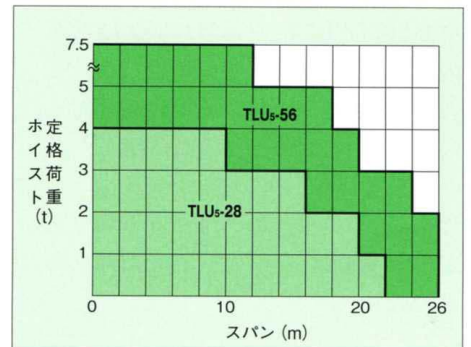
仕様	形式	SL-6	SL _s -10	SL _s -28	SL _s -30	SL _s -56
最大スパン		10m	10m	12m	16m	16m
最大輪重(t)		0.6	1.0	2.8	3.0	5.6
電源(三相)		200V 50/60Hz, 220V 60Hz				
走行速度(m/s, 50/60Hz)		0.35/0.417 (21/25)				
モータ(kW, 50/60Hz)		0.14/0.17 ×2台	0.30/0.36 ×2台	0.30/0.36 ×2台	0.30/0.36 ×2台	0.70/0.84 ×2台
極数		2	4			
定格電流(A, 50/60Hz)		1.5/1.3×2 (1.3×2)	1.9/1.5×2 (1.7×2)	2.3/2.1×2 (2.3×2)	2.3/2.1×2 (2.3×2)	3.0/2.3×2 (2.6×2)
反復定格		25%ED, 150回/h		25%ED, 250回/h		
走行レール(kg)		150×75 200×100 250×125	200×100 250×125 300×150	250×125 300×150 450×175	250×125 300×150 450×175	300×150 450×175
概略質量(kg)		45×2	70×2	105×2	140×2	210×2

注) 1) *はモノレール使用時の最大輪重を示します。
2) 本体塗装は「錆び止め塗装」のみとなっています。
3) []内定格電流は 220V, 60Hz の値を示します。 4) モータはすべてブレーキ付きです。
5) 走行速度 ()内は, m / min 換算値を示します。
6) SL_s-28 および SL_s-30 の I 形鋼寸法 200×100×7 を使用の場合は, 受注対応いたします。

●仕様表

仕様	形式	SLM _s -10	SLM _s -28
最大スパン (m)		10	12
最大輪重 (t)		1.0 (2輪で)	2.8 (4輪で)
走行速度 (m/s, 50/60Hz)		0.35/0.417 (21/25)	
モータ出力 (kW, 50/60Hz)		0.30/0.36×2台 (ブレーキ付き)	0.50/0.60×2台 (ブレーキ付き)
モータ極数		4	
反復定格		25%ED, 250回/h	
電源(三相)		200V 50/60Hz, 220V 60Hz	
定格電流 (A, 50/60Hz)		1.9/1.5×2台 (1.7×2台)	2.9/2.5×2台 (2.7×2台)
車輪径 (mm)		φ144 (ウレタンゴム被覆)	
適用走行 I ビーム (mm)		250×125×7.5, 300×150×11.5, 450×175×11	
概略質量 (kg)		150×2	240×2

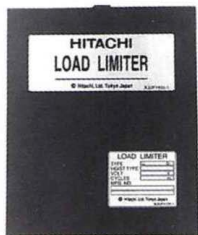
注) 1) 本体塗装は「錆び止め塗装」のみとなっています。
2) []内定格電流は 220V 60Hz の値を示します。
3) 走行速度 ()内は m / min 換算値を示します。



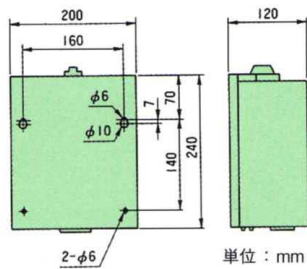
ロードリミッタ

重すぎる荷をうっかりつってしまったり、操作中に誤ってほかのものを引っ掛けたりして起こす、大きな危険や災害。これをシャットアウトするために開発したのがロードリミッタで、過荷重検出後、敏速に巻上げを停止します。

- 日立ホイストへ電気配線のみで簡単に取り付けられます。(ワイヤロープ交換などメンテナンスの際に取り外す必要はありません。)
- 電子部品で構成されていますので、応答が敏速です。



LL-4D, 70D, 100D



単位：mm

仕様表

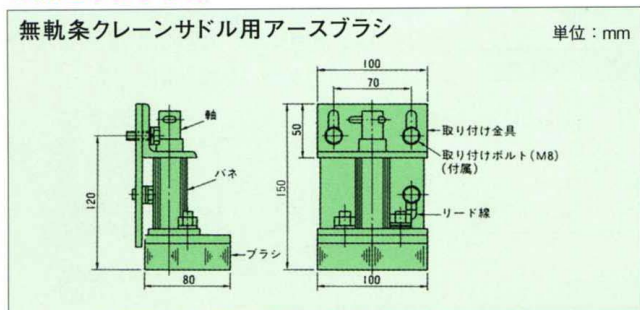
仕様	D形ロードリミッタ		
	LL-4D	LL-70D	LL-100D
適用機種	モートルブロック S ₂ 形 1/4t	Aシリーズ 1~2.8t Vシリーズ 1/2~10t モートルブロック F形 1~5t S ₂ 形 1/2t S形 1~5t	Vシリーズ 15~30t
電源	200V 50/60Hz, 220V 60Hz		
電源電圧変動範囲	定格電圧の±10%		
周囲温度範囲	-10°C~40°C (凍結なきこと)		
概略質量	3.5kg		
その他	復帰方式：巻下げ復帰 復帰時間：0.3秒以下		

使用上の注意事項：●じんあいの非常に多い所(鋳物工場など)や、腐食性ガスのある所(メッキ工場や海岸のすぐ近くの工場など)では防じんケースや防食密閉ケースに入れて使用する必要がありますので別途ご相談ください。
●屋外で使用される場合には、雨などからならないようにしてご使用ください。
●ホイストモータの電源が400V級の場合でもご使用いただけますが、操作回路および本装置に供給する電源は、ダウントランスなどを使用し、上記電源に合わせてください。

日立無軌条クレーンサドル用アースブラシおよびサスペンション形サドル用アースブラシ

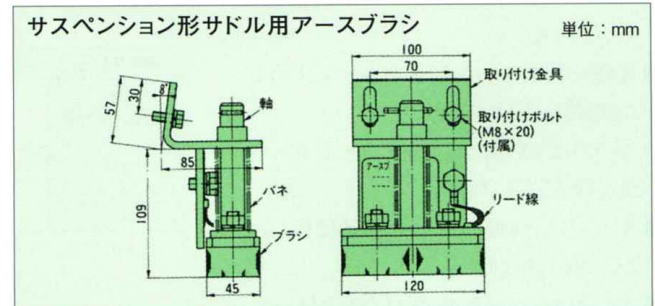
- 接地を簡便に行う場合はアースブラシをご使用ください。

構造および寸法



単位：mm

- クレーンサドルへの取り付け位置は無軌条クレーンサドルおよびサスペンション形ウレタンホイールサドルの寸法図を参照ください。

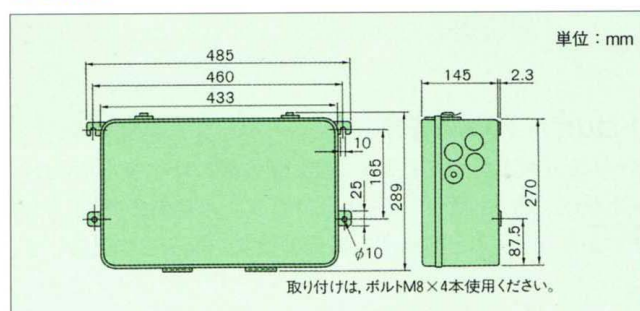


単位：mm

日立クレーン制御ユニット

- 走行用電磁接触器とクレーンの電源入切用電磁接触器および遮断器をひとつの盤に収納していますので、クレーン製作のまとめが容易です。

寸法図



単位：mm

取り付けは、ボルトM8×4本使用ください。

標準仕様表

形式	SSB-20	SSB-50
電源(三相)	200V(50/60Hz), 220V(60Hz)	
適用走行用電動機	0.36kW×2まで	0.84kW×2まで
適用ホイスト	0.5~1t	2~5t
適用サドル形式	TL5-10 TH5-10 THM5-10 SL5-10 SLM5-10	TL5-28 TH5-28, TH5-30, TH5-56 THL5-30, THL5-56, TLM5-28 THM5-28, THM5-45, TLM5-30, TLM5-45 SL5-28, SL5-30, SL5-56, SLM5-28
走行用電磁接触器	H20×2(機械式インタロック付き) (定格使用電流20A)	
遮断器	S-50SB (定格電流20A)	(定格電流50A)
電源入切用電磁接触器	H50 (定格使用電流50A)	
保護構造	屋内防じん形	
周囲温度	-10°C~40°C	
概略質量	10kg	
塗装色	マンセル 5Y 7/1	

日立ホイストの取り付けについて

■使用I形鋼と許容最大スパン一覧表

○印のI形鋼寸法が標準品の使用範囲です。とくに、ご指定のない場合は●印のI形鋼寸法に合わせてお納めいたします。
(印のないものは専用部品が必要となりますのでお問い合わせください。)

定格荷重 (t)	I形鋼の許容最大スパン(m) (建屋への取り付け間隔)							
	使用I形鋼の大きさ(mm)							
	150×75×5.5	200×100×7	250×125×7.5	250×125×10	300×150×11.5	350×150×12	400×150×12.5	450×175×11
1	—	○3.5	●5.4	○6.4	○8.6	○9.9	—	—
2	—	○2.3	●4.0	○4.9	○6.9	○8.0	○8.5	—
2.8	—	—	○2.9	○3.8	●5.6	○6.4	○7.1	○8.0

注) 1) 表はテルハの場合を示します。 2) スパンはホイストの種類(普通形、ローヘッド形)、トロリの種類(手押、鎖動、電動)に関係なく定格荷重によって定まります。
3) スパンは概略 1/1500 のたわみを基準として算出したものです。

■ホイストのロードブロック質量

ロードブロックの概略質量を下表に示します。

掛数		定格荷重(t)	単位(kg)		
		1	2	2.8	
2本掛け	普通形	10	20	30	
4本掛け	ローヘッド形	10	20	30	

■横行レールの車止め

普通形ホイスト／ローヘッド形ホイスト用ストッパ

普通形、ローヘッド形ホイスト用ストッパ
取り付け位置について

- I形鋼にトロリを取り付けたあとは、万一のホイスト落下などの危険防止のため、I形鋼の端には必ずストッパを取り付けてください。
- 常時トロリをストッパに衝突させて止めるような使い方は、避けてください。
- ストッパはI形鋼と色を変えると、目立って衝突防止に役立ちます。
- ストッパは、両側の車輪が同時に当たるように取り付けます。
- ストッパの面には、緩衝材を取り付けてホイストが当たったときの衝撃をやわらげます。

A, B, D 寸法は下表によってください。

I形鋼 (mm)	150×75	200×100	250×125	300×150	450×175	600×190
山形鋼 (mm)	*35×50×6	*45×50×6	50×50×6	65×65×6	75×75×9	
A	22			30		
B	70	105	110	190	280	380
D	M10	M16	M20	M24		

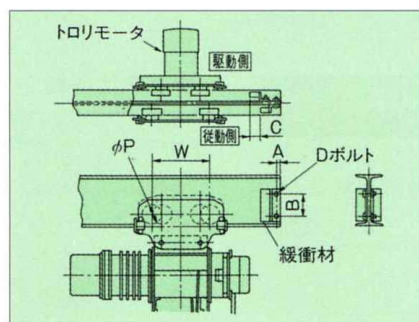
*: 50×50×6の山形鋼を加工して製作のうえ、寸法35および45をI形鋼の幅方向に使用してください。

C寸法はW寸法(ホイール間隔)とφP寸法(ホイール径)により決まる値で下表によってください。

特殊仕様の場合は、WとφP確認のうえ、Cの値を算出してください。

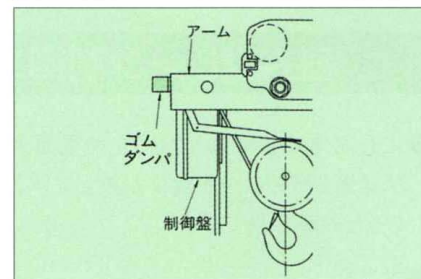
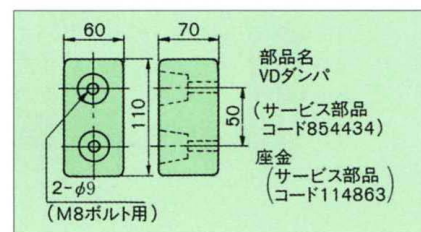
定格荷重(t)	1, 2	2.8
W (駆動側/従動側)	200/290	200/350 (230/310)
φP	96	96 (128)
C	45	75(40)

() 寸法は、2.8AL-T55を示す。



ストッパは、両側の車輪が同時に当たるように取り付けます。ストッパの面にはゴムを取り付けてホイストが当たった時の衝撃をやわらげます。

また、ローヘッド形ホイストを同一レールで2台以上使用し、追突防止が必要な場合には下図のダンパをご利用ください。



■ホイストの接地について

一般の電気品と同じように接地(アース)を確実に行ってください。

●懸垂ホイストの場合

鉄骨構造物に直接取り付けるものは、取付部の塗料や錆をよく落として鉄骨自体に完全に接地します。また木造物に取り付けるものは直径2.6mm以上の銅線を用いてホイスト本体を完全に接地します。

●トロリ付ホイストの場合

Iビームを左記に準じて接地します。横行面には塗料を塗らないでください。ホイスト横行ホイールには錆び止め塗料が塗布されていますから、Iビームと接触する部分の塗料を除去して架設してください。

給電について

■ケーブル給電の場合

走行距離が短く、しかも直線の場合はケーブル給電が便利です。ケーブル処理には、ケーブルハンガーを使ってカーテン式にする方法と、ケーブルリールを取り付けて、ケーブルを巻き取る方式があります。

●給電用キャブタイヤケーブルの許容長さ(横行電動トロリ付の場合)

ホイス 定格荷重 (t)	ホイス モータ (kW)	電源条件	キャブタイヤケーブルの許容長さ(m) [3芯線の場合]						ヒューズ 容 量 (A)
			導体の公称断面積(mm ²)						
			0.75	1.25	2	3.5	5.5	8	
1	1.2/1.5	200V 50Hz	11	19	30	52			15
		200V 60Hz	13	21	34	60			
		220V 60Hz	12	20	32	56			
2	2.1/2.4	200V 50Hz		10	17	29	46	66	20
		200V 60Hz		12	19	34	53	77	
		220V 60Hz		11	18	31	49	72	
2.8	2.5/2.9	200V 50Hz	—	—	<14>	23	36	52	40
		200V 60Hz	—	—	<16>	25	39	57	
		220V 60Hz	—	—	<16>	24	38	56	

注) 1) < > 内についてのみ電動トロリ付ホイスには適しません。懸垂形、手押または鎖動トロリ付ホイスに限ります。

2) 本表のケーブルの長さは、ホイス始動時の電源の電圧が公称値に対し100%以上保持できることを前提とし、電圧降下はケーブルのみで発生するものとして算出しています。

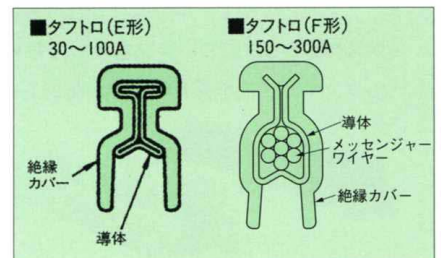
■絶縁トロリ給電の場合

〈日立タフトロの架設〉

感電防止の安全トロリ「日立タフトロ」は、裸トロリ線にかわってご使用いただけます。

- 電圧 / 600V以下
- 電流容量 / 30A~100A (E形), 150A~300A (F形)
- 仕様 / 標準(高温および耐食:F形)
- 標準長さ / 15m, 30m, 45m, 60m, 80m, 100m
(300Aは注文生産)

- 支持間隔 / 末端張力式 6m以下
末端非張力式1.5m以下 (F形)
曲線部 0.5m以下
- コレクタ(集電子) / 30A, 60A, 100A
(注) タンデム使用ができます。
横向きにはカウンタバランスが必要です。

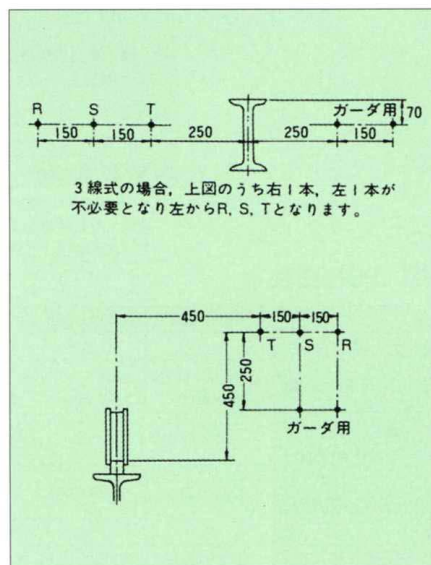


■コレクタ給電の場合

〈トロリの架設〉

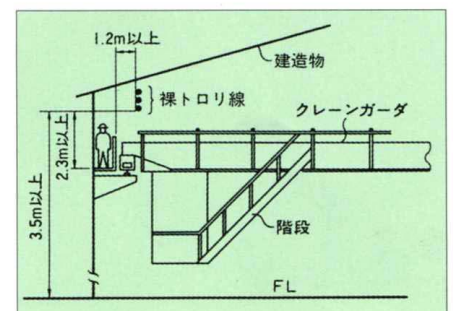
やむを得ず裸トロリ線を架設する場合、トロリ線は6mmの裸硬銅線をご使用ください。

- 床上操作の場合、なにも問題がなければ図の位置に架設してください。
- トロリ線は正確な位置にピンと張って急なカーブや凹凸なしに架設してください。
- 曲線部分のトロリ線は、Iビームの屈曲部中心と同心円に架設しなければなりませんので、なるべく平銅条をご使用ください。万一、丸線をご使用になる場合は、イヤーの間隔をつめて、できるだけ滑らかなカーブにしてください。
- 直線部分は丸形イヤーで4~6m間隔で支え、曲線部分は平形イヤーで1m間隔で支えてください。



〈裸トロリ線による工事規制について〉

- 電線の床面上の高さは3.5m以上とする。
- 電線と建造物または走行クレーンに設ける歩道、階段、はしご、点検台もしくはこれに類するものとの離隔距離は上方2.3m以上、側方1.2m以上とする。
- 裸トロリ線が他の電線または水管、ガス管もしくはこれに類するものと接近し、または交差する場合は相互の離隔距離は30cm以上とする。



簡易リフト法定設置方法および取り扱い

簡易リフトには、次のような規制がありますので必ず守ってください。

ホイスト・モートルブロックは人を運搬する装置には使用できません。

- ・簡易リフト：ガイドレールに沿って昇降する搬器に乗せて、荷のみを運搬することを目的とする機械装置のうち、搬器の床面積が 1m^2 以下、または天井の高さが 1.2m 以下のもの(建設用リフトを除く)をいう。〔令 1〕
 ※搬器の床面積が 1m^2 を超え、かつ天井の高さが 1.2m を超えるものは「エレベーター」とみなされ、ホイストを昇降装置として使用できません。
- ・積載荷重：ホイストの定格荷重からの搬器の質量を引いた荷重をいう。〔令 12〕
- ・積載荷重が 250kg 以上の簡易リフトを設置しようとする事業者は、設置報告書を所轄労働基準監督署長へ提出すること。〔安202〕
- ・簡易リフトは「簡易リフト構造規格」を具備し、事業者はこれに適合した状態に保持すること。〔法 42〕 〔安衛則27〕

- ・簡易リフトを設置したときは、荷重試験(積載荷重の 1.2 倍)を行うこと。〔安203〕
 ※点検等で搬器に入る場合は、必ず搬器が着床している状態で行ってください。
- ・1年に1回以上全部の自主検査、および荷重試験(積載荷重)を実施のこと。〔安208〕
- ・月例自主検査を実施のこと。〔安209〕
- ・作業開始前の点検を実施のこと。〔安210〕
- ・自主検査の記録を3年間保存のこと。〔安211〕
- ・自主検査を行った場合に、異常があれば直ちに補修のこと。〔安212〕

- ・ホイストの取り付け位置は、搬器を最上部まで昇降させたときに、ロードブロックの中心がホイストの取り付け中心となるように取り付けること。

- ・簡易リフトは搬器ごとに原動機、制御装置および巻上機を備え、巻上機にはブレーキを備えること。〔構 8, 9〕

- ・巻上ロープの安全係数は6以上とする。ワイヤロープ1本の間で、素線が10%以上切断したもの、直径が公称径の7%を超えて摩耗したもの、キンクしたもの、形くずれ、腐食のあるものはそれぞれ取り替えること。〔構 17〕

- ・巻上ドラム、シーブの径は、ワイヤロープ径の20倍以上とし、搬器が最低の位置でワイヤがドラムに2巻き以上残ること。〔構10,17〕

- ・機械部分のボルト、ナット、ねじ、キーピンなどは緩み止め、または抜け止め施工のこと。〔構 16〕

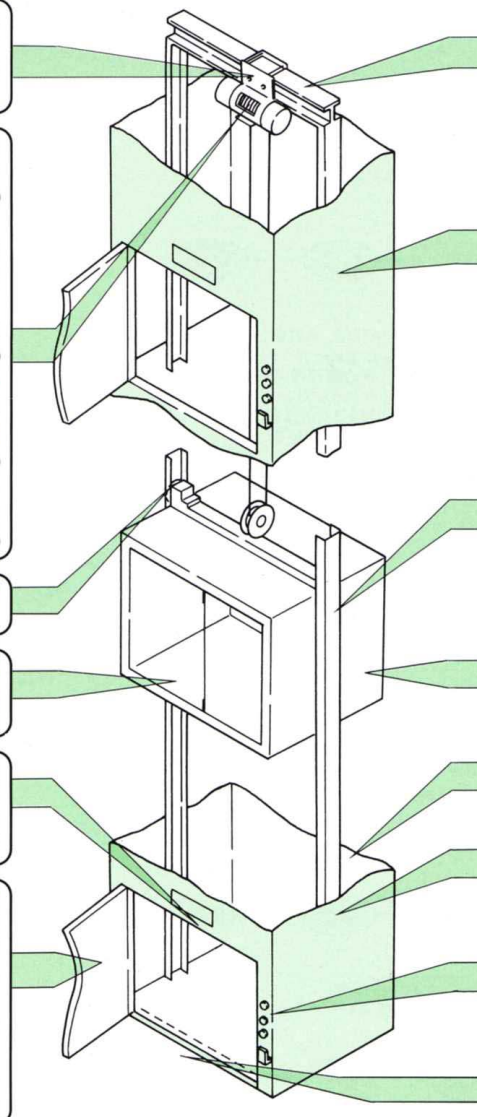
- ・搬器にはローラ等の案内装置を取り付けること。

- ・事業者は搬器に労働者を乗せてはならない。また、労働者は搬器に乗ってはならない。〔安207〕

- ・積載荷重を各階積み降ろし口に明確に表示すること。〔構 19〕
- ・事業者は、積載荷重を超える荷重をかけて使用しないこと。〔安205〕

- ・昇降路の荷の積み降ろし口には、安全な戸を設けること。〔構 1〕

- ・昇降機のすべての荷の積み降ろし口の戸が閉じていない場合には、搬器を昇降させることができない装置とすること。また、昇降路の荷の積み降ろし口の戸の位置に搬器が停止していない場合には、かぎを用いなければ外から戸が開かない装置とすること。〔構 13〕



- ・積載荷重が 500kg 以上で、揚程が 10m を超えるものは、支持はりを鉄骨または鉄筋コンクリート造りとすること。〔構 2〕

- ・安全装置(巻きすぎ防止装置、上・下限リミットスイッチなど)は必ず備えること。また調整しておくこと。〔安204〕 〔構 13〕

- ※ここでいう安全装置とは、ホイストに内蔵のリミットスイッチではなく、別置のリミットスイッチなどのことです。なお、リミットスイッチを別置しても、ホイスト内蔵のリミットスイッチは絶対に撤去しないでください。

- ・積載荷重が 500kg 以上で、揚程が 10m を超えるものは、ガイドレールを鋼製とすること。ガイドレールは取り付け金具にて昇降路に確実に取り付けること。〔構 3〕

- ※ガイドレールが確実に取り付けられていないと、搬器がガイドレールの途中で引っ掛かり、ワイヤロープに無理な力がかかる場合があります、大変危険です。

- ・搬器の荷台は、荷の積み降ろし口を除いて周囲に囲いを設け、内部に運転装置を設けないこと。〔構 4〕

- ・昇降路には、運転のため必要でないワイヤロープ、配線、パイプなどをその内部に設けないこと。〔構 1〕

- ・昇降路の荷の積み降ろし口を除いて、壁または囲いを設けること。〔構 1〕

- ・事業者は、運転について一定の合図を定め、労働者にはこの合図を厳守させること。「合図」とは、信号灯、ブザー、電声管等の音声などによるものをいう。〔安206〕

- ・昇降路の荷の積み降ろし口の床先と、搬器の床先との間隙は、 4cm 以下とすること。〔構 5〕

注) ○内の数字は法令の条数を表わし、法令名の略称は次のとおりです。なお、詳細は各法令条文を参照してください。

〔法〕：労働安全衛生法

〔令〕：労働安全衛生法施行令

〔安衛則〕：労働安全衛生規則

〔安〕：クレーン等安全規則

〔構〕：簡易リフト構造規格



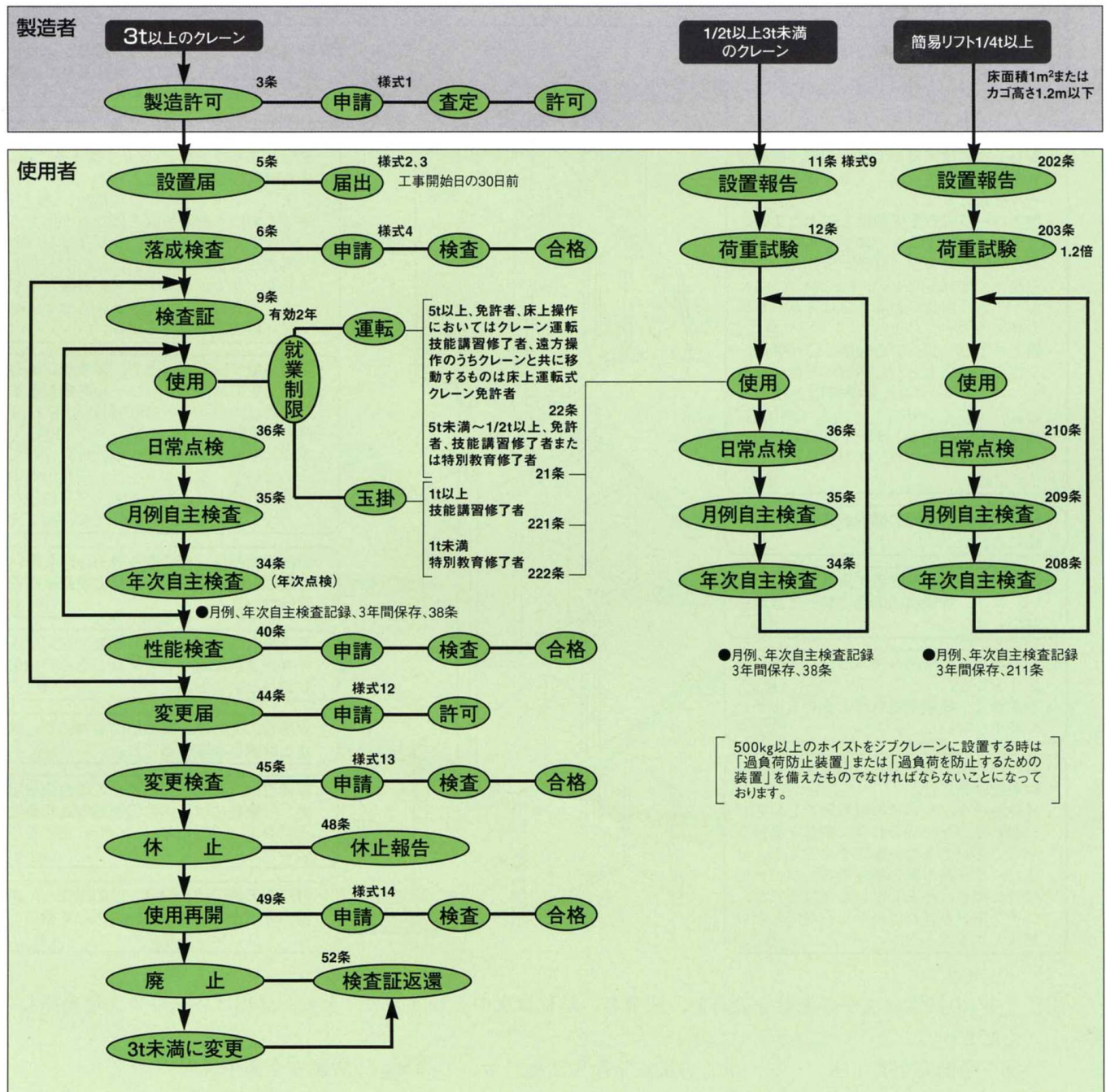
安全に関するご注意

- 以下にご購入時およびご使用時の注意事項を示しますので必ずお守りください。なお、ご使用前には、製品に付属の取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- このカタログは、日本国内でご使用になる製品について記載してあります。

規制を受ける法令について

ホイストクレーンの製造、設置、運転などを行う場合、所轄の労働基準監督署長（製造許可の場合は労働局長）への届け出および資格がクレーン等安全規則により義務づけられています。

クレーン等安全規則



使用する場合の法的義務について

運転資格のない人、特別教育を受けていない人、玉掛け技能講習を受けていない人にはクレーン操作、玉掛け業務を行わせないでください。

※特別教育とは、「クレーン等安全規則第21条」に定められているもので、クレーンに関する知識、電動機及び電気に関する知識、関係法令等を一定の時間受ける教育をいいます。

●運転操作資格者の条件

	つり上げ荷重		
	0.5t未満	0.5t以上5t未満	5t以上
(A)床上操作	一般の者 (特 運 免 床)	特 運 免 床	運 免 床
(B)跨線テルハ			特 運 免
(C)遠方操作 (クレーンと共に移動しないもの または運転室(台)付き)			免
(D)遠方操作 (クレーンと共に移動するもので 押しボタンスイッチがメッセン ジャー式あるいはクレーンガーダ の一部と固定)			床 免
適用条文 (クレーン等安全規則)	第21、22条		

(特)……就業時事業者よりクレーンおよび玉掛けに関する特別の教育を受けた者
 (運)……職業訓練法にて訓練を受けた者
 (免)……玉掛け技能講習修了者
 (床)……クレーン運転士免許の所持者
 (運)……床上操作式クレーン運転技能講習修了者
 (床)……床上運転式クレーン運転士免許の所持者
 (クレーン等安全規則改正による、平成10年3月31日より施行)

●玉掛け業務資格者の条件

	つり上げ荷重		
	0.5t未満	0.5t以上1t未満	1t以上
玉 掛 け	一般の者	特 職 玉	職 玉
適用条文 (クレーン等安全規則)	第221、222条		

ご注意：床上操作であっても、操作者が荷の移動とともに移動しない場合は、左表の(C)の適用をうけます。
 (例：押しボタンスイッチを、壁などに固定して使用する場合)

法的構造の規制について

- ホイストは、エレベーターの巻上げ機に使用することができません。また、人が荷の上に乗ったり、乗って作業する用途には使用できません。
- 簡易リフトとして使用される場合は、法定設置方法を必ず守ってください。

機種仕様の選定について

- 機種の選定に際しては、カタログに記載された仕様を確認のうえ行ってください。
記載された仕様と異なる場合にはご相談ください。また、記載された仕様以外では、使用しないでください。

改造の禁止について

- 使い方に合わせて、ホイスト本体や付属品を改造することは絶対にしないでください。特にリミットスイッチ及び回路の変更は絶対に行わないでください。

据え付け、取り付けについて

- 据え付けは、専門業者、専門知識のある人以外は、絶対行わないでください。
- 雨や水がかかるなどカタログに記載した仕様以外の環境には据え付けしないでください。
- 必ず、アース工事を行ってください。また、アースのほかに漏電遮断器を取り付けてください。
- 横行および走行レール端には、必ずストッパーを取り付けてください。
- ホイストを設置する場所に十分な強度があることを確認してください。

使用上の規制について

- ご使用にあたって下記事項を必ずお守りください。
- 定格荷重を超える荷は絶対に吊らないでください。
 - 吊った荷に人は乗らないでください。
 - 荷を吊ったまま放置しないでください。また、常時、荷を吊ったままにはしないでください。
 - つり荷の下に入らないでください。
 - 使用に際しては、取扱説明書に基づき試運転を行ってください。
ここに示した注意事項は、ほんの一部です。詳しくは、製品に付属の取扱説明書に記載された注意事項を必ずお守りください。
なお、ホイストは容量、使用形態によりクレーンに該当しない場合もありますが、「クレーン等安全規則」などのクレーン関係法令を背景にご使用方法を定めております。

点検の法的義務について

ホイストを使用する場合は、次の定期自主検査の実施と、検査記録の保存が義務付けられています。

- 日常の点検、月例、年次の自主検査：
月例、年次自主検査記録の3年保存
保守点検で異常個所があったときは、そのまま使用せず直ちに補修してください。

取扱説明書の必読

製品に付属の取扱説明書の内容を熟知したうえで、ご使用ください。

日立ホイスト 日立モートルブロック 登録制度

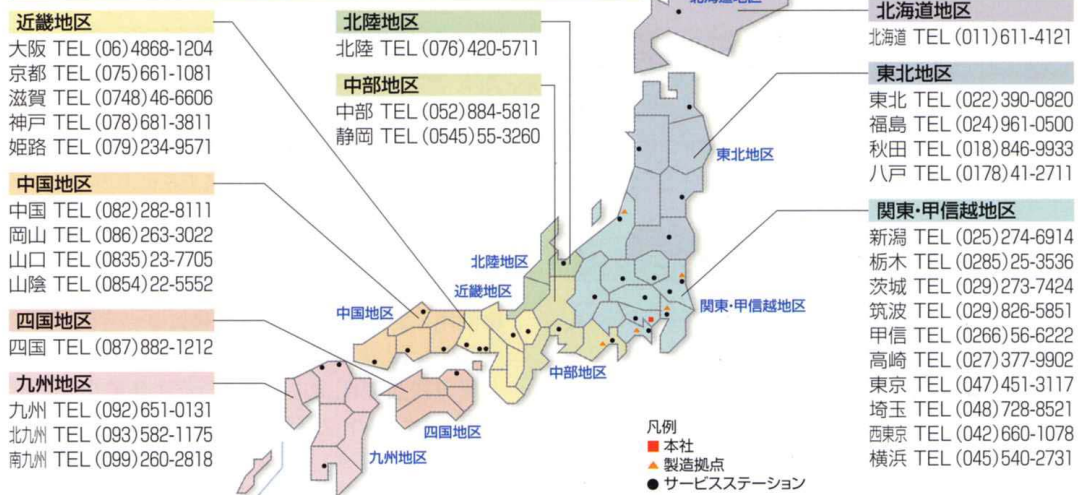
日立産機システムでは、日立ホイスト、日立モートルブロックをお買い求めいただいたお客様から所在地・担当部門などを登録して頂く「設置登録制度」をスタートさせております。お客様より返信されたハガキをもとにコンピューターへ登録し、ユーザーファイルを作成するとともに、今後のアフターサービスの貴重なデータとして活用させて頂く予定ですので、よろしく協力の程、お願い申し上げます。

環境・省エネに貢献する
株式会社 日立産機システム

お問い合わせ営業窓口

本社・営業統括本部	〒101-0022	東京都千代田区神田練堀町3番地 (AKSビル)	TEL (03) 4345-6041 (ダイヤル)
産業システム営業部	〒101-0022	東京都千代田区神田練堀町3番地 (AKSビル)	TEL (03) 4345-6047 (ダイヤル)
北海道支社	〒063-0814	札幌市西区琴似四条一丁目1番30号	TEL (011) 611-1224 (ダイヤル)
東北支社	〒980-0021	仙台市青葉区中央二丁目9番27号 (プライムスクエア広瀬通13F)	TEL (022) 217-9850 (代表)
福島支店	〒963-8041	郡山市富田町字町西32番2	TEL (024) 961-0500 (代表)
関東支社	〒101-0022	東京都千代田区神田練堀町3番地 (AKSビル)	TEL (03) 4345-6057 (ダイヤル)
新潟支店	〒950-0892	新潟市東区寺山二丁目1番5号	TEL (025) 274-6914 (代表)
横浜支店	〒223-0057	横浜市港北区新羽町760番1号	TEL (045) 540-2731 (代表)
甲信支店	〒392-0012	諏訪市大字四賀2408番2	TEL (0266) 56-6222 (代表)
西東京支店	〒192-0033	東京都八王子市高倉町21番7号	TEL (042) 660-1078 (代表)
茨城支店	〒312-0063	ひたちなか市田彦字二本松1646番地2	TEL (029) 273-7424 (代表)
北陸支社	〒939-8205	富山市新根塚町一丁目4番43号	TEL (076) 420-5711 (代表)
中部支社	〒456-8544	名古屋市熱田区桜田町16番17号	TEL (052) 884-5826 (ダイヤル)
静岡支店	〒417-0034	富士市津田261番18号	TEL (0545) 55-3260 (代表)
関西支社	〒660-0806	尼崎市金楽寺町一丁目2番1号	TEL (06) 4868-1211 (ダイヤル)
京滋支店	〒601-8141	京都市南区上鳥羽卯ノ花62番地	TEL (075) 661-1081 (代表)
中国支社	〒735-0029	安芸郡府中町茂陰一丁目9番20号	TEL (082) 282-8112 (代表)
山口支店	〒747-0822	防府市勝間三丁目9番17号	TEL (0835) 23-7705 (代表)
四国支社	〒761-8012	高松市香西本町142番地5	TEL (087) 882-1192 (ダイヤル)
九州支社	〒812-0051	福岡市東区箱崎ふ頭五丁目9番26号	TEL (092) 651-0141 (ダイヤル)
ソリューションサービス統括本部 情報ソリューション部	〒101-0022	東京都千代田区神田練堀町3番地 (AKSビル)	TEL (03) 4345-6025 (ダイヤル)
事業統括本部 国際営業部	〒101-0022	東京都千代田区神田練堀町3番地 (AKSビル)	TEL (03) 4345-6063 (ダイヤル)

サービスステーションを中心に、
行き届いた保守・サービス活動を行っています。



<http://www.hitachi-ies.co.jp>

さまざまなニーズにお応えする製品



信用と行き届いたサービスの当社へ



登録番号: JACO-EC99J2009
登録日: 1996年7月22日

日立産機システム省カシステム事業部(多賀地区)は、環境マネジメントシステムの国際規格 ISO14001の認証を取得しています。



登録番号: JQA-QMA12087
登録日: 2005年4月1日

日立産機システム省カシステム事業部(多賀地区)は、本カタログに掲載されているホイスト・モータールックの品質保証に関する国際規格ISO9001の認証を取得しています。

●このカタログに掲載した内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。